

●コロナウイルス感染者激増で緊急事態宣言が発せられる

1 昨日の記者会見放送をご覧になりましたでしょうか。また本日の朝刊をご覧になりましたでしょうか。緊急事態宣言による社会的影響が大きいので大記事になっています。要は出歩かないように極力国民に協力をよびかけたものです。感染しているかわからないうちに行動を広げると感染させてしまっているかもしれないので、ということです。それが高齢者に感染すると症状の進行が想像を超えて悪化が進行するからということだそうです。里山の会の多くの皆さんは比較的高齢者が多く十分注意し、自己防衛に努めなければなりません。これまでに 4 月中のイベント打合せなどを会議を開くことなく、メールで行おうと呼びかけました。的確な処置であったと思います。なれない手法を使うことになって思うような連絡ができないかもしれませんが、ご協力をお願いします。本日は大釜さんに来年度の京都府が募集している交響プロジェクトの申請内容について企画案の作成をお願いしました。また太田さんには「イタセンパラの復活を目指す」取り組みについて打合せを行い、早速連絡メールを発していただきました。

●京都府 2019 年度交響プロジェクト事業報告のヒアリングに伺う

報告書の最終期日が 4 月 10 日に迫った月曜日 6 日の午後、宇治の振興局を有田さん深田さん山村が訪ねて領収書の綴りの原本と写しを届けました。昨年と同様に外部講師及び内部講師の謝金や交通費をそれぞれ仕分けしての表記した書類となっているのかどうかと点検がありました。この日のためにかなり前から整理を進めてきましたが、催しの月日や場所、お金の使用方法など抜かりなく注意してきたつもりですが、再度点検してみるとかなり記載されていないことが判明します。原本を追加記入すると写しのほうも直さなければなりませんので随分と手間がかかります。再々点検を行うと多分完璧だろうと自信があるのですが次から次へと見落としが見つかります。

約束している提出時間の 13 時に間に合わそうと昼食抜きで三人で必死に頑張りました。書き表すということは日頃あまり慣れていない作業なのでミスを見つけることもにも時間がかかりますし、数字をきちんと合わせるともまた大変な作業でした。特に金銭にかかわってくるものですから気疲れが大きいです。担当してくれている職員の方がやさしく対応してくれますので、少し心が休まりました。次に指摘された点の修正を行って C D に打ち込んで提出作業が完了となります。この作業も慣れた方には問題のない簡単な作業ですが、慣れないものにとっては苦痛な仕事になります。しかし泣き事は言っておられませんのでやり遂げられるよう頑張ります。多分このニュースをお読みになっている頃には提出できていると思います。無事に完成するよう祈っています。

●里山農園北の道の野小屋までがきれいに修復される

4 月ともなってきましたと雑草がいち早く目覚めて成長を加速します。少し気を抜くと手に負えなくなります。今年はニホンミツバチの蜂箱の持ち込みが計画されているので、いつもより少し気になります。農園を回ってみると年末に刈り飛ばしておいたところで、もう青々となってきました。昆虫の金田さんや太田さんそして森嶋さんや大村さん、昨年加入されたばかりの小川さん達が約 2 週間かかってやっと野小屋の片付けにかかっていたいただきました。イノシシ防御柵があつて形が保たれているのですが、いつ倒れても不思議では

ないものです。それでも片づけだすとかなりの物量になりそうです。またイノシシ防御柵を除去して復元しなければなりませんので手間のかかる作業となると思われます

●ミツバチ箱が里山農園に設置されました 北の道奥の部分です。場所を表示しますので、ご注意くださいね。

3 月初めの事務局会議に来られてニホンミツバチの巣箱を里山農園におかせてもらえないかとの申し入れがあり、出席者で検討した結果攻撃を仕掛けない限り人への危害は行われなとの理解が進み、いい取り組みであることであるとの結論に達しました。設置場所は北の道の奥が比較的人の出入りが少なく、子どもたちもあまり近寄らないとのことで設置場所として確認されました。ところが道のイノシシ防御柵に野小屋が古くなって寄り掛ってることがわかりました。早速農園に出かけていただく皆さんに呼び掛けて、小屋の撤去作業を行いました。以前イノシシが出没して壊れた柵を修理した折に雑草を刈り取ったのですが、その後柵の外の部分はそれ以来手入れがされなくて、まさに草ぼうぼうということで大変手間がかかり大奮闘していただきました。おかげで小屋の部分までは見事に山道がよみがえりました。ご苦労をおかけしました。ありがとうございました。この道を通してミツバチの世話に行くのが一番の近道となりました。これから6月下旬まではこの付近を通られるときには蜂の巣箱に近寄らないようにし、また蜂を刺激する行為を慎んでいただくようお願いします。

●きれいな蛾が見つかりました

昆虫部会の世話役をされている金田さんは、里山農園の周囲や昆虫がいそうなポイントを良くご存じで、気を配って点検をしていただいています。今回も里山周辺で見かけられる蛾のうち比較的に大変美しいものを発見されて、写真を送っていただきました。カラーで配信できないのが残念ですが、見る限り春の生き物だという雰囲気の良い生きものでした。折があれば里山農園の掲示板に写真を張っておきますのでご覧になってください。

●大御堂の菜の花が満開に 旧道のツツジが桜に負けずときれいに咲き誇っています

四月といえば入学式です。そして枯れ枝に桜が咲き一挙に元気が出て頑張るぞとなってきました。道路を歩いてもどこかに桜が咲いていないかなあと探すのはみんな同じ気持ちだからだと思います。そんな思いで、久しぶりに酒屋神社から普賢寺への小さな峠道を歩きました。頂上前に差し掛かった時、左側の同志社大学のフェンスの向こうの松の木林にフェンス越しのミツバツツジが見えました。桜の大木を見られた目に、濃い緑の林に濃いツツジが見事に咲き誇っていました。改めて眺めなおしました。これまでは自動車で何気なく通り過ぎて気に留めなかったのですが、改めてツツジのきれいさに心をうばわれました。坂道の頂上を過ぎて旧道に折れました。そしたらそこにも見事なツツジが咲いているではありませんか。見事でした。その先には大御堂の桜が咲きほこっています。その裾には菜種がこれを見よとばかりに広く広く広がっていました。大御堂は竹送りで何度も来るところですが、美しいツツジに出会えて見直しました。